

令和元年度秋田県財務書類(一般会計等)の概要

(単位:億円)

令和3年3月31日
秋田県出納局会計課

①貸借対照表 : 財産(資産)の規模とその資産形成の財源(負債・純資産)を表示

科目名	R1	H30	増減額	科目名	R1	H30	増減額
【資産の部】				【負債の部】			
①固定資産	15,002	15,004	△ 3	④固定負債	13,047	13,055	△ 8
有形固定資産	12,867	13,087	△ 220	地方債	11,675	11,661	14
無形固定資産	363	363	△ 0	その他 ^{長期未払金 退職手当引当金等}	1,372	1,394	△ 22
投資その他の資産	1,771	1,554	217	⑤流動負債	1,016	1,027	△ 11
②流動資産	277	492	△ 215	1年内償還予定地方債	899	917	△ 18
現金預金	114	123	△ 9	その他 ^{未払金 賞与引当金等}	117	110	6
その他 ^{未収金 短期貸付金 財政調整基金等}	163	368	△ 205	⑥負債合計(④+⑤)	14,063	14,082	△ 20
③資産合計(①+②)	15,279	15,496	△ 217	【純資産の部】			
				⑦純資産合計	1,216	1,414	△ 198
				⑧負債及び純資産合計 (⑥+⑦)	15,279	15,496	△ 217

- ・資産合計は1兆5,279億円となり、減価償却による資産の減少などにより、前年度比217億円減少。
- ・負債合計は1兆4,063億円となり、地方債及び退職給与引当金等の減少などにより、前年度比20億円減少。
- ・資産から負債を差し引いた純資産合計は1,216億円となり、前年度比198億円減少。

②行政コスト計算書 : 1年間の行政サービスに費やしたコストを表示

科目名	R1	H30	増減額
①経常費用	4,457	5,458	△ 1,000
業務費用(人件費、物件費等)	2,474	2,513	△ 39
移転費用(繰出金、補助金等)	1,984	2,945	△ 961
②経常収益	171	512	△ 342
使用料及び手数料	71	70	1
その他	99	442	△ 343
③純経常行政コスト(①-②)	4,287	4,945	△ 659
④臨時損失	149	131	18
⑤臨時利益	6	6	0
⑥純行政コスト(③+④-⑤)	4,429	5,070	△ 641

- ・純経常行政コストに臨時損益を加減した純行政コストは4,429億円となり、前年度比641億円減少。
- ・減価償却費、引当金繰入など現金支出を伴わない支出も含まれる。



③純資産変動計算書 : 純資産の1年間の増減を表示

科目名	R1	H30	増減額
①前年度末純資産残高	1,410	1,554	△ 144
②純行政コスト(△)	△ 4,429	△ 5,070	641
③財源	4,243	4,944	△ 701
税収等	3,307	3,768	△ 460
国県等補助金	936	1,176	△ 241
④本年度差額(②+③)	△ 186	△ 126	△ 60
⑤資産評価差額	△ 0	0	△ 0
⑥無償所管換等	26	△ 14	40
⑦その他	△ 33	0	△ 33
⑧本年度純資産変動額 (④+⑤+⑥+⑦)	△ 194	△ 140	△ 54
⑨本年度末純資産残高(①+⑧)	1,216	1,414	△ 198

純資産残高は1,216億円となり、前年度比198億円減少。

④資金収支計算書 : 1年間の現金の受払いを表示

科目名	R1	H30	増減額
①業務活動収支	△ 297	△ 273	△ 24
②投資活動収支	318	328	△ 10
③財務活動収支	△ 10	△ 41	31
④本年度資金収支額(①+②+③)	11	15	△ 4
⑤前年度末資金残高	92	98	△ 6
⑥本年度末資金残高(④+⑤)	103	113	△ 10
⑦前年度末歳計外現金残高	11	9	2
⑧本年度歳計外現金増減額	0	2	△ 1
⑨本年度末歳計外現金残高(⑦+⑧)	11	11	0
⑩本年度末現金預金残高(⑥+⑨)	114	123	△ 9

現金預金残高は114億円となり、前年度比9億円減少。

県民1人あたりの貸借対照表

R1		H30	
資産	負債(※)	資産	負債
1,550 千円	1,427 千円	1,549 千円	1,408 千円
	純資産 123 千円		純資産 141 千円
人口(R2.1.1) 985,416人		(H31.1.1) 1,000,223人	

※ 人口は住民基本台帳人口(総務省)である。

(※)注 県民1人あたりの負債額が増加しているのは、負債が前年度比で減少しているものの、人口が減少しているためである。また、有形固定資産も減少しており、資産と負債の合計額である純資産額も減少している。

※ 表内の金額については、端数処理のため合計額が一致しない場合がある。